

令和4年度

新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金事業の内容と効果について

事業費(円)	416,726,645
交付決定額(円)	316,181,000

※繰越を含む

事業NO	事業名	事業内容等	事業費(円)	内交付金(円)	実績(事業実施状況)	事業効果	担当課 担当班
3	公共施設等感染防止対策事業	新型コロナウイルス感染症防止のため、消毒液の購入や執務フロアや公共施設や庁舎会議室等に空気清浄機を設置。	4,785,220	1,714,500	ウイルスレベルの微粒子が除去可能な空気清浄機を各公共施設や会議室等に設置  玖珠町役場庁舎内 18台 道の駅童話の里くす 2台 道の駅慈恩の滝くす 1台 農業・畜産公園 2台 憩いの森 1台 わらべの館 3台 カネジウ館 1台 久留島記念館 2台	多くの方が訪れる公共施設に空気清浄機を設置。施設利用者に安心して施設を利用していただけの環境を整備することができた。	総務課 管財班 みらい創生課 企画・SDGs推進班 わらべの館 商工観光政策課 観光振興班 久留島記念館
4	道の駅バンコーナー改修事業	新型コロナウイルス感染症の蔓延防止のため、現在、多数の方が訪れる「道の駅くす」のバン売り場内での感染防止を講じるもの。販売用のバンは、台の上に置かれており新型コロナウイルスが付着する恐れがあり、またスペースも狭いことから密の状態となっている。そのため、抗菌仕様のラックの設置等による改修、密回避のための導線の整理を行うもの	4,697,220	4,007,000	新型コロナウイルス拡大防止を講じるため、衛生面の確保、密回避のための客の動線を確保するとともに、集客につながるデザイン性や使いやすさを考慮したバンコーナー改修工事を実施。	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大による行動制限の見直しが行われ、感染拡大防止と社会経済活動を両立することとなった。玖珠町に多くの方が訪れる「道の駅童話の里くす」のバンコーナーであるバンコーナーを改修したことで、感染防止と社会経済活動の両立を図ることができた。	みらい創生課 地域力推進班
6	新型コロナウイルス感染症関連端末・機器導入補助事業	新型コロナウイルス感染症対策のため、町内事業所のデジタル化に向けた機器購入費等の一部を補助するもの。また、デジタル化に伴う事業者のスキルアップを目的に、今後のビジネス機会の創出や事業の拡大を推進するために補助をするもの。また、新型コロナウイルスの影響で失業した者を雇用することで一時的に生活を創出する。	25,534,000	24,700,000	町内事業者(個人事業主、法人)に対し、機器導入補助による環境整備、ソフト事業によるスキルアップやビジネス機会の創出を行った  補助事業者数:170事業者	町内事業所のデジタル化を行うことで、新型コロナウイルス感染対策を図ることができた。町内はもともと、県外の来客などのニーズに対応することで、事業者へのキャッシュレス化の推進を目的とした環境整備を行うことができた。また、多くの事業所で機器の操作や設置、ビジネス機会の創出を図ることができた。	商工観光政策課 商工労政・企業誘致班
8	デジタル田園都市国家構想推進交付金	新型コロナウイルス感染症対応のため、感染者の多い都市から地方への進出希望の事業所を受け入れるために整備した空き校舎を、進出企業へのPR活動及びコワーキングスペースの活用推進活動を実施する。サテライトオフィスのPRや複数企業を誘致するために共用環境の整備、什器の整備も行うもの。	11,630,000	5,534,500	誘致実績は0社であったが、紹介・フォロワーによる複数企業との機会の創出、継続した支援を受けることができた。また、コワーキングスペースでの什器・備品の購入、ネットワークの構築・設置ができた	サテライトオフィスへの誘致業務は、複数社と商談ができ、現在も継続したコミュニケーションが図れている。コワーキングスペースの什器・備品の整備及びネットワーク整備の構築ができたことで、対外的にPRができ、効果が期待できる	商工観光政策課 商工労政・企業誘致班
10	森の米蔵イベント事業	新型コロナウイルス感染症の終息を見据え、JR豊後森駅付近にある施設「森の米蔵」を活用し、電車模型展の開催、ジャンボこいのぼりのくぐりぬけを行い、新型コロナウイルスで減少した観光客の誘致を図る。また、機関庫公園、ミュージアムを回遊し滞在時間の増加を図る。これらの取組により、地域経済への好循環を創出するもの	2,511,204	2,511,000	鉄道模型による運転会を実施  期間 10/15~10/30 16日間 来場者 延べ 1,120人	豊後森機関庫公園周辺の観光コンテンツの増加により、豊後森駅、機関庫ミュージアムを回遊及び滞在時間の増加につながった。他のイベントと同時期に開催したことにより、玖珠町内での周遊にもつながった。	商工観光政策課 観光振興班

13	NHK朝の連ドラ誘致事業	新型コロナウイルス感染症の終息を見据え、観光客誘致を図り衰退している観光業への経済の好循環を図る必要がある。その取組のひとつとして、玖珠町出身の日本初観光バスガイド「村上あやめ」さんにスポットをあてて、玖珠町、別府市、今治市を周遊する観光ツアーの構築を図るため、NHK朝の連ドラ誘致を行うもの。	3,000,000	3,000,000	ガイドや七五調口述の作成などの作成を行った。また、子どもガイドの育成を行うため指導や衣装作成などを行った。 七五調口述作成 ガイド衣装作成 子どもガイド衣装作成 子どもガイド指導育成 オンライン(Web)ツアー開催 七五調口述作成	ツーリズム大分と共同で、村上あやめオンライン(Web)ツアーを開催し、コロナによる行動制限中ではあったが、新しい形でガイドの取り組みを行うことができた。また、衣装の作成や子どもへのガイド指導を進め、次年度以降のガイドツアー開発などにつなげることができた。	商工観光政策課 観光振興班
14	祇園大祭実行委員会新型コロナ対策補助業	玖珠祇園大祭に関する事業費のうち、新型コロナウイルス感染症防止に関する事業に対して補助を行うもの	825,000	325,000	新型コロナウイルス感染症防止のため、アルコール消毒を会場内に配置した。また、スタッフ等の感染防止のための備品の購入を行った。	本事業による感染症対策を講じることができたことにより、規模を大きく縮小することなく祇園大祭を実施することができた。	商工観光政策課 観光振興班
15	デジタルデバйд解消事業(シルバースマホキャンプ)	新型コロナウイルス感染症防止の観点から、シニア世代のデジタル化を推進するため、コロナ感染対策を講じ屋外(三日月の滝公園を拠点)で自然と触れ合いながらカメラ機能やインターネット機能(検索)の講座を開催し、スマホ等の活用スキルの向上を目指す。また新型コロナウイルス感染症の終息も見据え、都市圏シニア層にもPRし、都市との交流を行うもの。	474,250	474,000	デジタルデバйд解消の一環として、スマートフォンを活用講座や屋外での撮影を行い、町内外の参加者全員で投稿した写真のフォトコンテストを実施し、屋外で楽しんで学べる講座及び都市交流を実施。 参加者：町内11名、町外16名 実施場所：三日月の滝公園	スマホの基本的な操作や、増加する詐欺の注意点、SNS等による情報の収集についてのスキルアップ講座を行ったことで、デジタルデバйдの解消が図れた。 また、町外からの大学生や都市圏の家族が参加したことで、観光地のリプライディングのきっかけとなり、町内参加者と都市圏からのモニターツアー参加者との交流を図ることが出来た。	商工観光政策課 広報・デジタル化推進班
16	デジタル人材育成事業	新型コロナウイルス感染症の終息を見据え、町内の事業所や観光地のデジタルプロモーション、電子申請等のサポートを行う「ローカルデジタル人材」の育成を行い、町全体がデジタル化に向けた意識の醸成一層の住民生活の向上を図る。	1,265,000	1,265,000	町が進めるデジタル化に向け、町内店舗等のデジタル化による業務の効率化や経済効果の後押しを行うため、町が行う事業の手續きや設定等に対応でき、DXマインドを持ったデジタル技術や業務の内容に精通し、かつDXの取り組みをリード・実行できる人材を育成。 人材育成者数 7人	デジタル化に抵抗のあった店舗等に対し、SNS利用による情報発信や機器導入、デジタル決済を開始する支援を行ったことで、デジタル化に向けた意識の浸透、消費者の利便性向上につながり、デジタル技術を活用した社会的環境整備及び地域内消費循環の仕組みづくりができた。育成した若手人材の輪が広がり、町内で相談・支援しやすい体制が構築できたことで、今後のデジタル化推進への期待ができる。	商工観光政策課 広報・デジタル化推進班
17	経済対策デジタルスタンプラリー事業	コロナの影響により停滞した経済の回復を図るため、町内の事業所等と連携した周遊型スタンプラリーを実施。	1,605,803	1,605,000	周遊型のスタンプラリーを実施したことで多くの店舗の加盟、町内外からのお客を誘引する仕組みを構築。	町内の店舗の売り上げや来店を促せたことで、個店のPRや魅力の向上、ビジネス機会を提供することができた	商工観光政策課 商工労政・企業誘致班

18	コミュニティセンターコロナ対策用空調設置事業	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、避難所にもなっているコミュニティセンター内での感染拡大防止のため、空調設備を整備するもの。	1,342,000	1,342,000	新型コロナウイルス感染症対策として、エアコンを設置 ・日出生南部コミュニティセンター 2台	選挙時には投票所として、発災時には避難所として不特定多数が利用する公共施設に新型コロナウイルス感染症防止対応の空調設備を設置。施設利用者に安心して利用していただける環境を整備することができた。	基地・防災対策課 基地防災班
19	園芸振興緊急対策事業	コロナ後の市場取引を見据えて、町の重点品目(トマト・ピーマン・さといも)の規模拡大及び収量向上に繋がる露地栽培から施設栽培へのシフトを行うことにより、収益性拡大による農家経営体の安定化を目指す。	3,157,000	3,157,000	事業主体: トマト、ピーマン、さといも、その他作物生産農家 20名、1法人 事業内容: バイブハウス、肥料、農薬、種苗、土壌改良資材等導入に係る費用補助	町の重点品目(トマト、ピーマン、さといも等)の規模拡大、収量向上に繋がる露地栽培から施設栽培へのシフトを行うことにより、収益性拡大による農家経営対の安定を図ることができた。	農林課 農政班
20	小学校学習天板抗菌化事業	新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため、小学校の児童の机の天板を抗菌化することで、学校内での感染を軽減するもの	3,762,000	3,762,000	机の天板を抗ウイルス加工した天板に交換した。 森中央小学校 250枚 塚脇小学校 350枚	抗ウイルス化天板に交換したことにより、新型コロナウイルス感染症の蔓延を防止し、児童も安心して使える環境を整備することができた。	教育政策課 教育政策班
21	GIGAスクール構想端末持ち帰り支援事業	新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため、学級閉鎖、学校閉鎖等が生じた際に児童・生徒が公平にリモートで授業が受けられるための環境整備を行うもの。	10,115,625	10,115,000	臨時休校等によりオンライン授業を実施するため各家庭のインターネット環境整備(SIMカードの貸与)支援を行った。また、学習アプリケーションやドリルソフトの購入、コロナ禍に対応するためICT支援員を配置し教員の資質向上を図った。	休校等に対して、迅速に対応できた。児童生徒と教員の意思疎通することができ、児童生徒に対し最小限の変化に抑えられた。また、ドリル等活用により、学習支援を継続的に行うことができた。	教育政策課 学務・指導班
22	修学旅行キャンセル料金負担事業	町内各小中学校が実施する修学旅行が新型コロナウイルス感染症により、突然の中止又は延期となった場合に発生するキャンセル手数料の負担を行うことを目的とする。手数料の負担を行うことにより、キャンセル料の発生による保護者・学校等の不安を解消し、修学旅行の積極的な取り組みを推進するためのもの。	753,488	753,000	新型コロナウイルス感染症による修学旅行時の延期や児童生徒の欠席によるキャンセル料を支払った。	新型コロナウイルス感染症による延期等の判断を柔軟に行えた。	教育政策課 教育政策班
23	学校施設消毒作業外部委託事業	新型コロナウイルス感染症蔓延防止の観点から、定期的に町内の小中学校の消毒を外部に委託するもの	3,267,412	3,267,000	4つの小中学校を週3回消毒作業を行った。	新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策を講じることができた。	教育政策課 教育政策班

24	学校施設消毒作業用スタッフ(くすまちスクサポ)配置事業	新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策のため学校施設での消毒作業用スタッフ(スクールサポートスタッフ)を配置するもの	5,578,755	2,998,000	スクールサポートスタッフを配置した。 森中央小学校 1名 塚脇小学校 1名 北山田小学校 1名 くす星翔中学校 1名	教員に代わり学校施設での消毒作業等を行い、学校施設を利用する児童生徒および保護者等が安心して施設を利用できる環境を整備することができた。	教育政策課 学務・指導班
25	小中学校トイレ等感染防止対策事業	新型コロナウイルス感染症防止するため、小中学校のトイレを抗菌化、非接触型、換気機能の向上を図るため改修するもの	29,564,700	29,564,000	新型コロナウイルス感染症防止のための改修を行った。 小田小学校、塚脇小学校、古後小学校	トイレを抗菌化、非接触型、換気機能の向上させ、児童が安心して利用できるよう整備ができた。	教育政策課 教育政策班
26	学校保健特別対策事業費補助金	学校の感染症対策等を講じる取組及び児童生徒の学びの保障をするための事業を実施するもの	6,752,186	3,375,000	学校の感染症対策のため、消毒液や保健衛生関係や学びの保障のための教材関係の消耗品の購入、コロナ対策としての教育活動関係備品や衛生環境向上対策の備品の購入、3密対策のための修学旅行の車両増分の賃借料。	迅速な対応が可能となり、学校の感染症対策の徹底を図りながら、学校教育活動を円滑に継続することができた。	教育政策課 学務・指導班
27	給食センター感染防止対策事業	新型コロナウイルス感染症蔓延防止の観点から、小中学校に提供する、給食センターの抗菌化と給食を調理する関連する備品について抗菌化にするもの。	734,286	350,000	感染症蔓延防止と施設内の抗菌化のため、高圧洗浄機1台、空気洗浄機3台、食缶洗浄機用洗剤等を購入した。	衛生管理が重要であるセンターにおいて、安心安全な給食を提供できるよう、施設内における抗菌化又、環境整備ができた。	学校給食センター
28	日本童話祭新型コロナウイルス感染症対策用警備委託料	新型コロナウイルス感染症防止のため、本年度開催される日本童話祭で、密を防ぐための特設大型駐車場を設置する際の、駐車場警備費を補助するもの。	181,500	181,000	第73回日本童話祭での交通誘導、歩行者誘導員 10名配置 8:30～16:30	来場者の密を回避するため、特設駐車場を設置したことにより警備員の増員が必要になった。増員したことにより、来場者の間隔を適度に取ることができスムーズな誘導ができて感染防止の対策ができた。	社会教育課 社会教育班
29	日本童話祭オンライン開催費	新型コロナウイルス感染症防止のため、本年度開催される日本童話祭で、当日の様相や日本童話祭に関する動画をオンラインで配信することで、画面越しに童話祭に参加してもらう。	2,634,180	1,384,000	オンライン配信 日時：令和4年5月5日(木)9:00～14:00 メインMC：梶原史帆 視聴回数：(ライブ)760回、(アーカイブ)1,481回	会場に来場しなくても、童話祭の臨場感が楽しめ、童話祭を世界に発信できたと同時に、感染対策にも役立った。	社会教育課 社会教育班

30	日本童話祭新型コロナウイルス感染症対策用備品借上げ	新型コロナウイルス感染症防止のため、本年度開催される日本童話祭で、密を防ぐための特設大型駐車場や会場内の食事ブースの増設、また食事ブースの間仕切り版などの備品を借上げ分に対して補助をするもの。	451,000	451,000	テーブル、イス、風防幕や手洗い器の増設	テント数やテーブルを増やしたことにより、間隔を空けて座ることができた。また、間仕切を設置し、飛沫の拡散を防げた。	社会教育課 社会教育班
31	日本童話祭シャトルバス借上げ事業	新型コロナウイルス感染症防止のため、本年度開催される日本童話祭で使用するシャトルバスを増便することでバス内の密を軽減し、当初見込んでいたバスの増便分に対し補助をするもの。また、業績が悪化している公共交通事業所に対して支援の一助を担うもの。	338,800	338,000	三島会場と河川敷会場及び臨時駐車場間を結ぶシャトルバスの乗客同士の密を避けるため、バスを増便するもの。 小型バス：4台 交代運転手：2名	シャトルバスの台数を増やしたことにより、座席にゆとりができ乗客同士の密を避けることができた。	社会教育課 社会教育班
32	日本童話祭新型コロナウイルス感染症対策用消耗品	新型コロナウイルス感染症防止のため、本年度開催される日本童話祭で使用する消毒液や検温器また、飛沫防止のための間仕切りシートの設置等の消耗品を購入するもの。	446,256	446,000	各会場の入り口等に消毒液や検温器を設置し、ボランティア等の協力で感染症防止に努める。また、飲食スペースなどに間仕切りシートを設置した。	各会場に消毒液や検温器を設置し、感染のリスクを軽減できた。また、来場者への消毒の周知を行い、感染症防止の啓発もできた。	社会教育課 社会教育班
33	中央公民館新型コロナウイルス感染防止対策	多くの不特定の方が利用する中央公民館内に消毒液、アクリル板等の感染防止のための消耗品の購入と、館内での催し時の新型コロナウイルス感染症防止の注意喚起を行うためのプロジェクター、スクリーン等を購入するもの。	589,134	589,000	アルコール噴霧器・・・2台 非接触型体温計・・・2台 プロジェクター・・・1台 プロジェクターケース・・・1つ スクリーン・・・1台	非接触型のセンサーで感知する手指消毒用のアルコール噴霧器と体温計を正面玄関に設置し、施設利用者に安心して利用できる担保ができ、感染拡大防止の対策ができたことで安全面の確保につながった。また、プロジェクターを活用して、施設利用者に対して座席間のスペース確保の周知や手指消毒の勧奨など館内広報・啓発に大いに役立った。	社会教育課 中央公民館
34	総合運動公園新型コロナウイルス感染防止対策	新型コロナウイルス感染予防のため、玖珠町運動公園利用者に対し、感染拡大防止のため園内に設置する消毒液の購入と、蔓延防止喚起用の屋外看板を設置するもの。	203,082	203,000	新型コロナウイルス感染予防のため、玖珠町運動公園利用者に対し、感染拡大防止のため園内に設置する消毒液の購入と、蔓延防止喚起用の屋外看板を設置するもの。 ・屋外看板 4箇所設置	新型コロナウイルス感染症予防が適正に実施できた。利用者にも感染症対策に応じた利用をしてもらうことができた。	社会教育課 社会教育班
35	B&G海洋センタープール受付業務	新型コロナウイルス感染症の影響により、プール内での密を防止するため、受付及び監視を行う人を雇用するもの。また、新型コロナウイルス感染症の影響で失業等をした方を一時的に雇用を創出する。	397,848	397,000	混雑が予想される夏休み期間において、新型コロナウイルス感染症対策のためシルバー人材センターに受付業務を委託。 委託期間 7月9日～8月28日 ・受付業務 ・館内除菌作業 ・入場制限指導	混雑緩和、新型コロナウイルス感染症予防が適切に実施できた。利用者にも感染症対策に応じたプール利用をもらうことができた。	社会教育課 社会教育班

36	原油価格・物価高騰対応 事業者経営支援事業	コロナ禍において物価高騰に直面する個人事業者や法人に対し、仕入れ価格の上昇による収益が減少した事業所に補助を行うもの。また、申請、受付事務を行うための、会計任用職員を雇用するもの。	52,100,000	52,100,000	コロナ禍において物価高騰の影響を受ける個人事業者(10万円)や法人(20万円)に対し、仕入れ価格の上昇による補助ができた。また、申請、受付事務を行うための、会計任用職員を雇用を図れた。 法人 116事業者 個人 289事業者	物価高騰において売り上げや利益の減少が生じている事業者に対し経営の維持が図れた。また、会計年度任用職員を雇用することで、滞りなく、事業者に対し給付金の支給ができた。	商工観光政策課 商工労政・企業誘致班
37	地域消費喚起プレミアム付き商品券事業	新型コロナウイルス感染症の感染者の増加により、域内の経済が落ち込んでいるため、プレミアム付き商品券を発行し、町内の経済を循環させるもの。	46,002,092	16,516,000	域内の経済が落ち込んでいる状況下の中、プレミアム付き商品券(30%付加)を発行し、加盟店舗への消費を促すことができた。 500券 285,400枚換金 1000券 25,938枚換金	新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少している町内事業者に対し、プレミアム付き商品券を発行したことで、町内経済の循環を促し、売上の増加に寄与することができた。	商工観光政策課 商工労政・企業誘致班
38	デジタル動画編集事業	新型コロナウイルス感染防止のため、デジタル動画の撮影機器を導入し、町内の行事や各種イベント等に入場制限等で参加できなかった方に対して、行事等の動画を撮影、編集を行い、配信することで、参加できなかった方に対しても参加者と同等の情報を提供するもの。	732,380	732,000	コロナ禍をきっかけに住民や各種団体の行事や取組に参加することが困難となり、行政の諸行事等を広く周知するため動画撮影機器を購入し、動画の撮影及び編集を行い周知。  動画撮影機器購入 一式 取材・撮影 3本 編集 8本	撮影した動画を玖珠町公式アプリ等で広く配信したことで、会場に足を運ぶことなく時間に制約されない中で町や学校の行事等を視聴でき、町内外の人に参加者と同等のリアルな情報が提供できた。	商工観光政策課 広報・デジタル化推進班
39	幼児教育・保育施設等支援事業	コロナ禍において食料料費が高騰していることから、子どもの発達に必要な栄養バランスのとれた給食の提供の維持、及び子育て世帯への更なる経済的負担の回避のため、給食を提供する幼児教育・保育施設に対して、県1/2、町1/2で補助を行うもの。	1,842,500	921,000	実施期間： 令和4年7月～令和5年3月 補助実施施設： 認定こども園 6園 補助合計額： 1,842,500円	コロナ禍における物価高騰の影響を受けた幼児教育・保育施設等に対して、給食に係る費用の補助県とともにを行うことで、物価高騰相当分を保護者に転嫁することなく子育て世帯を支援するとともに、これまで通りの栄養バランスや量を保った給食を実施した。	子育て健康支援課 子育て支援班
40	給食費値上げ抑制事業	新型コロナウイルス感染症対応により、収入が落ちた保護者負担の軽減を図るため、値上げ分を町が負担する。	2,403,249	2,114,000	物価高騰による食材料費の増加分を負担し、給食費は増額せず、現状維持で給食を提供した。	コロナ禍において、収入が落ちた保護者負担の軽減ができ、また給食の内容を変更せずに、計画通りの給食提供が行えた。	学校給食センター
41	玖珠産農産物販売促進業務	コロナ禍により直売所の売り上げが減少し、更に、燃料高騰化により、農業所得が減少している。そのため、以下の2会場で玖珠町農産物の販売促進業務を行う。 座来大分(東京都銀座)のアンテナショップで、玖珠産の食材利用したメニュー提供を1か月間行い、玖珠産農産物の食材使用及びPRを行う。また、イベント終了後も玖珠産の食材を利用していただくよう取組を行う。基山PAで、玖珠町農産物フェアを開催する。	318,404	318,000	玖珠町の農産物PRのため、チラシを作成し、福岡市内等の直売所で設置した。また、基山PAや別府湾SAにて、玖珠町産の農産物の販売及びPR活動を行った。 基山PA実施日：令和4年11月20日(日) 別府湾SA実施日：令和4年12月30日(金) チラシ：A4 両面カラー刷り 10,000部	玖珠町の農産物や福岡市での販売店をPRすることができた。また、農家が直接都市部の消費者に対して、自分が生産した農産物を販売することで、売上及び販売意欲の向上につながった。今後も取組を継続し、農業所得向上を図る。	農林課 農政班

44	学校施設感染症対策学校施設特別教室等エアコン設置事業	新型コロナウイルス感染症対策として、町内2小学校、3密対策のために必要な教室への空調設置事業	1,399,970	1,399,000	新型コロナウイルス感染症対策として空調を設置した。 森中央小学校、塚脇小学校	3密対策のために必要な教室への空調を設置することができた。	教育政策課 教育政策班
45	教育委員会会議デジタル化事業	新型コロナウイルス感染症対策として教育委員会の委員等の会議のデジタル化を行う。リモートでの会議の開催等、コロナ禍における持続可能な組織運営を図る。	795,520	795,000	教育委員用のモバイルノートパソコン等の整備を行った。	リモートでの会議が開催できるようになり、コロナ禍における持続可能な組織運営を図ることができた。	教育政策課 教育政策班
49	新型コロナウイルス感染症対応 抗原検査キット購入事業	全国的にも新型コロナウイルス感染者が増えており、町内の学校に通う児童生徒にも陽性者が相次いで増えていることから、学校の職員が児童生徒に学校職員用に抗原キットを購入、使用することで未然に学校内でのクラスターの発生を防止する。	252,120	252,000	教職員等が使用する抗原検査キットの購入。	学校内でのクラスターの発生を防止する観点から、積極的に検査を行うことができた。	教育政策課 教育政策班
50	畜産業物価高騰対策支援事業(物価高騰分)	配合飼料の原材料は、ほとんどが輸入品である。コロナ禍において運賃や輸入原材料価格が大幅に上昇しており、配合飼料等の原材料も高騰している。物価高騰対策として畜産農家に対し、助成を行うことで、経費負担の軽減を図り、事業の継続及び経営の安定を図る。	23,865,300	20,670,000	肉用牛6,200頭、乳用牛323頭、豚3,576頭、肉用鶏771,953羽の合計105戸の畜産農家へ補助を行った。	配合飼料の高騰対策として補助を畜産農家へ行い、畜産業の継続と経営の安定を図った。	農林課 畜産班
51	農業生産資材価格農業者支援事業	コロナ禍における燃料費及び農業用資材の価格高騰によって生産コストが増加している町内農業者に、次期作への意欲の持続と農業者の負担軽減を図るため農業生産資材価格高騰対策臨時交付金を支給する。	7,889,000	7,000,000	助成者数:166名 事業内容:原油価格等の高騰に伴う農業経営への影響緩和のため、営農継続に向けて取り組む農業者の諸材料費、動力光熱費に対し助成 諸材料費×3.1%+動力光熱費×10.9%×1/2以内 対象者:町内に住所を有する個人または主たる事業所を有する法人 令和3年税申告において、年間農産物販売金額が50万円以上の農業者	原油価格等の高騰により、諸材料や光熱水費も値上がりし、農家が苦しめられている状況にある。その中で、書材料費や光熱水費の支援をすることで、農家の所得、生活の支援の一助になった	農林課 農政班
53	宇宙ビジネスに係る地域活性化業務委託事業	新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、落ち込んだ農業、観光部門の所得向上に資する取組として、衛星データを活用したブランド米の開発や炊珠町の食材を活かした宇宙食の開発、教育と宇宙を結びつける活動を行い、将来的に町を宇宙の聖地化にし、交流人口を増やす取組を行う。新型コロナウイルス感染症で冷え込んだ域内経済を回復させるため、業者と委託をするもの。	4,290,000	4,290,000	宇宙事業創出コーディネーター及び伴走支援委託業務を締結。 農林業・観光及び教育等に必要施策を企画・立案・マネジメントを委託し、地域創生にかかる事業の支援を受けた。	新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ農業、観光部門の所得向上に資する取組として、衛星データを活用したブランド米の開発に取り組んだ。 令和7年度ブランド化、販売を目指すとともに、農業、観光部門の所得向上を目指す。	みらい創生課 企画・SDGs推進班

54	玖珠町魅力発信事業	新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、売上が落ち込んだ飲食店や観光事業者の売上のV字回復を目指すため、テレビ局と共同で玖珠町のご当地グルメを開発するもの。ご当地グルメで使用する食材の生産者や料理人等の関係者へインタビューを行いながら玖珠町のご当地グルメの開発をし、完成した料理をテレビ番組で放送を行うことで情報発信を行い、集客の増加を目指すもの	3,150,000	3,150,000	農業・観光施策の一つとして、玖珠町の特産物(玖珠米、豊後くす牛、しいたけ)を活用した新メニューの開発をメディア(TV番組)で行い、町民・観光客に周知。新メニューについては、道の駅で販売。テレビ放送を4回行った。	新型コロナウイルス感染症により売上が落ち込んだ飲食店や観光事業者の売上のV字回復を目指すため、テレビ局と共同で玖珠町のご当地グルメを開発。テレビ等で情報発信を行い、集客増を図った。	みらい創生課 企画・SDGs推進班
55	社会福祉施設設備等導入事業(子育て支援施設)	コロナ禍において物価高騰や燃料価格の高騰により、光熱費等が高騰しているものの、多くの社会福祉施設(子育て支援施設)は、公定価格により、サービス料が定められている。そのため、物価高騰を受けて公定価格当の基準がただちに見直される見込みがないため、公的資金の増は見込めない状況である。施設利用者の負担増加は子育て世代などの家計にも影響をするため、施設に対する電気代高騰分の補填や省エネ設備等への導入に対し補助を行うもの	439,653	439,000	補助実施施設・計11か所 認定こども園 6園 地域型保育施設 1園 認可外保育施設 1園 放課後児童クラブ 2クラブ 地域子育て支援拠点 1カ所  負担額(実施主体は県・町1/2負担) 事業費 407,926円 事務費 31,727円	施設に対する電気代高騰分の補填を行うことで、施設利用者の負担を増加しないことで、子育て世代などの家計への影響を軽減することができた。	子育て健康支援課 子育て支援班
56	社会福祉施設電気設備等導入事業(障がい福祉サービス事業所施設)	コロナ禍において物価高騰や原油高騰に直面する障がい福祉サービス事業所の、電気代等の光熱費が高騰している。また、多くの社会福祉施設は、公定価格により、サービス料が定められており、物価高騰を受けて公定価格当の基準がただちに見直される見込みがないため、公的資金の増は見込めない状況。施設に対し電気代高騰分の補填を行う。なお、事業は県が実施する為、負担金及び事務費負担金を県に支払うもの。	128,305	128,000	障がい福祉サービス提供の6事業所に対して、222,000円を支払い、うち1/2を負担した。	障がい福祉サービス事業所に対して、高騰電気代等の光熱費補填分を県を通じて補填したことで、経営安定に資することができた。	福祉保険課 福祉班
57	わらべの館 空気清浄機購入事業	新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため、わらべの館内に空気清浄機を設置することで蔓延防止を図るもの。	286,000	286,000	ウイルスレベルの微粒子が除去可能な空気清浄機1台を図書室に設置	不特定多数の人が訪れるわらべの館図書室に空気清浄機を設置。施設利用者に安心して施設を利用していただける環境を整備することができた。	わらべの館
58	わらべの館 wi-fi設置工事	新型コロナウイルス感染症対応のため、館内にwi-fiを設置し、三蜜回避の環境を整備することで、感染防止を行うもの。	495,000	495,000	わらべの館内に無線LANを設置	wi-fi設置により、図書システムの検索や避難所時の情報収集など三蜜回避を行うことができた。	わらべの館
59	社会福祉施設設備等導入事業(高齢者福祉サービス事業所施設)	コロナ禍において物価高騰や原油高騰に直面する高齢者福祉サービス事業所の、電気代等の光熱費が高騰している。また、多くの社会福祉施設は、公定価格により、サービス料が定められており、物価高騰を受けて公定価格当の基準がただちに見直される見込みがないため、公的資金の増は見込めない状況。施設に対し電気代高騰分の補填を行う。なお、事業は県が実施する為、負担金及び事務費負担金を県に支払うもの。	894,555	894,000	コロナ禍における原油など燃料価格の高騰により電気代等が高騰。また物価高騰もあつたため、収益が減少した事業所等に電気代高騰分の補填を行った  ・介護老人福祉施設 ・介護老人保健施設 ・通所介護施設 ・特定施設入居者生活介護施設 ・認知症対応型共同生活介護施設	町内5施設の社会福祉施設に電気代高騰相当額支援補助金を支払い、物価高騰の影響に対する施設への支援ができた。	福祉保険課 高齢者支援班



60	地域消費喚起プレミアム付き商品券事業(重点交付金分)	コロナ禍において物価高騰に直面する事業者に対し、町内の消費者が買い控えや町外の大型小売店での購買が増えており、域内の経済が落ち込んでいる。そのため、プレミアム付き商品券を発行し、町内の経済を循環させ、物価高騰により経営難となっている町内事業者の支援につなげるもの。	46,932,435	16,000,000	令和5年度に繰越事業 令和5年9月5日事業完了  域内の経済が落ち込んでいる状況下の中、プレミアム付き商品券(30%付加)を発行し、加盟店舗への消費を促すことができた。 500券 285,400枚換金 1000券 25,938枚換金	物価高騰対策の影響により売上が減少している町内事業者に対し、プレミアム付き商品券を発行したことで、町内経済の循環を促し、売上の増加に寄与することができた。	商工観光政策課 商工労政・企業誘致班
61	一般貨物自動車運送事業者経営支援給付金事業	新型コロナ禍ウイルス感染症における経済の停滞により経営収支が悪化している町内の中小企業のうち一般貨物自動車運送事業者に対し、補助を行うもの。	3,250,000	3,250,000	要件を満たす一般貨物自動車等運送事業を営む事業者に対し、経営維持のための給付金を交付できた  交付実績:11事業者	新型コロナウイルス感染症における経済の停滞により経営が悪化している町内の運送業務を営む事業者に対し、経営規模に応じて給付金の交付ができ、経営維持に対する支援ができた。	商工観光政策課 商工労政・企業誘致班
62	新型コロナウイルス感染症対応 休日の在宅当番医運営委託	新型コロナウイルスの感染者の増加に備え、休日の在宅当番医だけでは対応できない場合に休日の在宅当番医を増やすことで、医療体制を確保するもの。	2,220,000	120,000	新型コロナウイルス休日の検査を6日間実施	新型コロナウイルス休日の検査に医師の派遣を受けることにより、感染の疑いがある者に対して、迅速な対応ができた。	子育て健康支援課 健康推進班
63	新型コロナウイルス感染対応抗原検査キット購入事業	新型コロナウイルス感染症対応により、庁舎内での感染防止のため、抗原検査キットを購入する。職員の陽性者把握に努め、公的機関の機能不全を起こさないようにするもの。	106,150	106,000	新型コロナウイルス感染症対応により、庁舎内での感染防止のため、抗原検査キットを購入した。 総事業費 106,150円 補助対象経費 106,000円 事業着手 R4.5.23 事業完了 R5.1.16	職員の陽性者把握に努め、公的機関の機能不全を防げた。	総務課 総務班
64	新しい学習環境整備事業	コロナ禍によるオンライン授業配信が一般化している。授業配信と通常授業での情報端末活用が進んでおり、通信が大容量になったため、一斉大容量通信を安定させるための機器を整備する。学習机もGIGAスクールに対応するために拡張させる。	6,820,000	6,820,000	通信安定化装置及び、GIGA端末の利用のため機の拡張ツールを整備した。 拡張ツール:町内小中学校 1,000個	GIGAスクールに対応する設備整備ができた。	教育政策課 教育政策班
65	玖珠町観光発信事業	新型コロナウイルスの感染防止のため、玖珠町の観光情報を動画で配信することで、収束後の観光業の回復を見据え、国内、海外からの誘客を図るもの。	4,675,000	4,675,000	「ユーチューブ用観光動画の作成」、「このほりのくぐりぬけ事業」、「玖珠的台湾料理の開発、PR」などを行った。	各取り組みにより、町の認知度の向上し、問い合わせや観光客の増加につながっている。	商工観光政策課 観光振興班

66	教室カーテン抗ウイルス化事業	新型コロナウイルス感染防止のため、比較的生徒の多い小学校の教室のカーテン等を抗菌化に更新することで、児童の感染防止、クラスターの発生を防ぐ。	2,357,300	2,357,000	抗菌加工されたカーテンを整備した。 塚脇小学校 森中央小学校	カーテン等の抗菌化を行い、児童が安心して施設を利用できるように整備することができた。	教育政策課 教育政策班
67	図書室窓口分散化事業	新型コロナウイルス感染症による3密を避けるため、町内2カ所ある図書室の本の情報をシステムで連携することで、どちらかの図書室でも図書が返せるシステムの導入をするもの	2,585,000	2,585,000	システム導入委託一式 図書システム運用パソコン一式	わらべの館図書室と中央公民館図書室の蔵書を一括管理し、同じシステムを運用することで開館時間が異なる二つの図書室を利用者の都合で利用できるようになり、新型コロナウイルス感染拡大による3密回避を図ることができた。また、利便性が高まったことにより住民に対しての図書サービスの向上が図られた。	社会教育課 中央公民館
68	教育委員会会議室抗ウイルス化対策事業	新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、多くの不特定の人が出入りする会議室の抗菌化を図ることで、庁舎内での蔓延防止を図るもの	550,000	550,000	抗ウイルス仕様の備品や改修を行った。 抗菌ワークテーブル 1台 抗菌オフィスチェア 6脚 抗ウイルス仕様カーペット交換	多くの不特定の人が出入りする会議室の抗菌化を図ることで、庁舎内での蔓延防止を図り、安心して会議が行えるよう環境整備を行った。	教育政策課 教育政策班
69	おおいた園芸産地づくり支援事業	コロナ禍において物価高・原油高に伴う電気料金の高騰に直面する町内の園芸農家に対して、園芸施設に省エネ機器を導入することで物価高騰に対応するもの。	1,494,000	110,000	令和5年度に繰越 令和5年9月15日事業完了 花卉、イチゴ生産農家が使用する電照設備の省エネルギー化を図るため、省エネ設備(LED)電球を導入 イチゴ農家 1件 花卉農家 5件	電気代が高騰している状況を踏まえ、花卉、イチゴ生産農家が使用する電照設備の省エネルギー化を図るため、省エネ設備(LED)電球を導入し、電気使用量を下げ、経営の安定化を図ることができた。	農林課 農政班
70	学校給食センター調理場施設整備事業	新型コロナウイルス感染症対策のため、学校給食センターの調理室の下処理室とコンテナ室の手洗い設備の温水化と自動水洗一体型及びトイレの改修・更新することで調理士、関係者、児童生徒の蔓延防止を図るもの	438,020	438,000	給食センターの下処理室と洗浄室の手洗い設備の自動水栓電気温水器2台を設置し、又、トイレの改修を行った。	給食センターの下処理室と洗浄室の手洗い設備の温水化と自動水洗一体型及びトイレの改修・更新することで、新型コロナウイルス感染対策及び衛生管理が図られ、又、県保健体育課の施設状況調査結果における指導課題も解決できた。	学校給食センター
71	新型コロナ対策隣保館施設整備事業	新型コロナウイルス感染症対策のため不特定多数の方が来館する隣保館の施設整備を行うことで、新型コロナウイルス感染症蔓延防止をはかるもの。	2,032,030	2,032,000	①新型コロナウイルス感染防止のため、集会室、生活相談室、事務室に空気清浄機を設置。 ・空気清浄機 3台 ②集会室の机・椅子を抗菌仕様に入れ替。 ・抗菌テーブル 20台 ・抗菌椅子 40脚 ・椅子収納台車 2台	新型コロナウイルス感染拡大対策として窓を開けての換気等を実施してきたが、外気温の影響を大きく受けるため、今回、空気清浄機を導入するとともに集会室の机・椅子を抗菌仕様のものに入れ替え、施設利用者の体調管理に努めることができた。	玖珠町隣保館

73	坂登地区生活改善センタートイレ改修工事	坂登地区の自治公民館は、地区の集会や避難所、選挙の投票所など多くの不特定多数の人が集まる箇所となっている。新型コロナウイルス感染症蔓延防止の観点から、多くの方が集まることからトイレで感染しないように換気及び簡易水洗いすることで蔓延防止を図るもの。	908,600	908,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染防止のため、公民館のトイレを改修。</li> <li>・簡易水洗化</li> <li>・手洗い自動水栓化</li> <li>・センサー付き照明設置</li> <li>・センサー付き換気扇設置</li> <li>・自動水栓手洗設置</li> </ul>	避難所、選挙の投票所など多くの不特定多数の人が集まる坂登地区の自治公民館を改修することで、感染拡大防止を図ることができるとともに、安心して利用できる環境を整備することができた。	みらい創生課 企画・SDGs推進班
74	外出支援サービス事業	新型コロナウイルス感染症対応として、高齢者を対象としている、バス・タクシー券の申請を役場窓口に来なくても郵送で実施することで、窓口での密を避け、感染防止につなげていくもの。	333,570	333,000	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止として4/25～6/15まで窓口対応のほか、電話による受付、郵送による発行も行った。</p> <p>1人1回1,000円、年間8,000円 申請者数:1,688人、 発券枚数:67,520枚 利用率:61.1%</p>	本事業による感染症対策を講じることができたことにより、コロナ禍において、閉じこもりがちな高齢者へ外出しやすい環境を提供し、介護予防活動への自主的かつ積極的な取り組みを図ることができた。	福祉保険課 高齢者支援班
75	緊急経営利子補給事業	新型コロナウイルス感染症の影響により売上減少の影響を受けた中小企業者の資金繰りを支援するもの	4,104,743	1,400,000	<p>町が指定した融資を対象とし、償還したその年の対象利子額に対し、補給することで資金繰りの支援を行った</p> <p>交付実績:83事業者</p>	新型コロナウイルス感染症の影響により、売り上げが減少している町内の中小企業者へ、返済額の一部(利子額)を補助することで経営の維持が図れた。	商工観光政策課 商工労政・企業誘致班
76	交通弱者・経済対策対応公共交通支援委託料	新型コロナウイルス感染症により、地域内経済の冷え込みと交通機関の利用者の減少に伴い、町内の公共交通(バス・タクシー)を利用する際に使える回数券を交付するもの。玖珠ポイントカード会と連携し、ポイントカード会が発行している満点カード(500円相当)に町が負担をすることで、1,000円分の地域公共交通で利用できる回数券を交付するもの	663,300	165,000	<p>地域内経済の回復を図るため、玖珠町商工会の関係団体であるポイントカード会と連携し、地域公共交通で利用できる回数券を交付。</p> <p>100円×6,633枚</p>	新型コロナウイルスによる、冷え込んだ地域内経済の回復と、公共交通利用を促すことができた。	みらい創生課 企画・SDGs推進班
77	原油価格・物価高騰対応 事業者経営支援事業(重点交付金)	コロナ禍において物価高騰に直面する個人事業者や町内法人のうち中小企業者等に対し、売上または営業利益のどちらかが減少した事業者に対して補助を行うもの。また、申請、受付事務を行うための、会計任用職員を雇用するもの	57,600,000	48,385,000	<p>令和5年度に繰越 令和5年9月15日事業完了</p> <p>町内で事業を営む事業者に対し給付金を交付 個人事業主:10万円 法人:20万円 合計:453件</p>	物価高騰による経営への影響を緩和し、事業の継続支援及び経営の安定を図ることができた	商工観光政策課 商工労政・企業誘致班
79	畜産業物価高騰対策支援事業(通常分)	コロナ禍において運賃や輸入原材料価格が大幅に上昇しており、配合飼料等の原材料が高騰している。畜産農家に対し、助成を行うことで、経費負担の軽減を図り、事業の継続及び経営の安定を図る。	5,775,500	5,640,000	<p>肉用牛6,200頭、乳用牛323頭、豚3,576頭、肉用鶏771,953羽の合計105戸の畜産農家へ補助を行った。</p>	配合飼料の高騰対策として補助を畜産農家へ行い、畜産業の継続と経営の安定を図った。	農林課 畜産班